

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370301570
事業所名	グループホームあさひ名北

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	地域の行事に積極的に参加している。近くの川の清掃活動には職員も参加している。秋祭りの子供獅子の訪問や、近隣の子供たちが気軽に遊びに来るなど日頃から地域との良好な関係づくりが行われている。恒例の夏祭りには近隣の人や自治会長の参加も得られている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	自治会長、民生委員、協力医、いきいき支援センターの参加が得られている。ホームの最近の様子、行事などの報告を行っている。いきいき支援センターから地域の情報をもらったり、行事に対する助言をもらい、その意見には迅速に対応している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	役所からの定期的な訪問時や、更新手続きなどで役所窓口を訪れ、情報収集や相談しやすい関係づくりなどに日頃から取り組んでいる。市やいきいき支援センター主催の研修などには積極的に参加している。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	年2回「めいほくだより」で、日頃の利用者の様子、行事などの報告を行っている。家族の面会時などに、日頃の様子を報告しながら今後の利用者への生活に対する意見、要望を聞いている。その意見から、日常生活の中に機能訓練の機会を多く組み込んでいる。利用者からの要望は普段の会話の中から聞き出している。利用者からの要望をたくさん引き出すため、出された要望にはすぐに対応する事を心がけている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。